

問 6 長文読解

(本文の日本語訳)

こんにちは、みなさん。私はユキです。今日、私は外国での日本語学習者についてお話しします。世界では何人の人が日本語を学んでいるのでしょうか。ご存じですか。私はそのことについてインターネットで学びました。

グラフ1を見てください。2006年には世界で約三百万人の人が日本語を勉強していたとわかります。外国での日本語学習者の数は2012年まで増加していました。2015年、その数は少なくなりましたが、それでも世界で三百万人以上の人がまだ日本語を学んでいました。私はこれらのことを知って驚きました。

現在、日本語はほぼ140か国で学ばれています。2015年には、どの国の日本語学習者をもっとも多かったのでしょうか。私はアメリカだと思いました。しかし、私は間違っていました。グラフ2を見てください。グラフから中国の日本語学習者の数が最も多かったとわかります。それは2015年の世界の全日本語学習者の約26パーセントで、そしてそれは、当時、中国では約百万人の人が日本語を学んでいたことを意味します。私はインドネシアが世界で二番目に日本語学習者の数が多いことを知って驚きました。アメリカはどうでしょうか。その年アメリカでは多くの人が日本語を学びましたが、その割合は5パーセントより少なく、それはオーストラリアの約半分でした。このグラフを見ると、2015年にアジア諸国の多くの人たちが日本語を学んだことがわかります。実際、世界の日本語学習者の70パーセント以上がアジアにいました。

なぜ、世界のそんなに多くの人たちが日本語を学ぶのでしょうか。多くの理由があります。第一に、彼らは日本語自体をおもしろいと思っています。日本語には、例えば「もぐもぐ」のような擬音語や敬語など独特の単語がたくさんあります。第二に、彼らは日本人と日本語で話したいと考えています。もし私たちが同じ言語で話すことができれば、お互いをもっと理解することができます。三番目の理由は興味深いものです。彼らは日本の漫画を読んだり、アニメを見たり、Jポップを日本語で歌ったりしたいと思っているので、日本語を学んでいます。今や、多くの外国から来た人にとって、日本という単語を聞いて最初に頭に浮かぶのはこれらのもので、京都や奈良の古い寺院ではないのです。私はより多くの人たちが日本語を学びたいと思う理由は、仕事を得るためだと思っていたので少し驚きましたが、それは唯一の理由ではありません。私はなぜかを考えました。私はインターネットでいくつかの情報を得ました。1つには、中国の経済力が今は日本の経済力よりも強いということです。だから、より多くの人たちが仕事のために中国語を学習し始めたのです。私はそのことを知って少し悲しかったです。しかし、世界の人々が私たちの経済力よりも日本文化に興味をもってくれたら、私はもっと嬉しいです。各国の文化は非常に独特で、もし私たちの文化が他の国々の人たちから好まれているなら、それは素晴らしいことです。

今、私は世界の多くの人たちが日本について知り、日本語を学習したいと思っていることを知っています。私は英語を学ぶことは私たちにとって重要だと思います。しかし、日本と日本語についてもっと学習することも重要だと思います。もし私たちが自分たちの文化についてよく知らなかったら、私たちはそれについて外国の人たちに伝えることができません。世界には多くの日本語学習者がいることを知った後、私は外国人のための日本語教師になりたいと思い始めました。昨年、私たちの国語の先生であるアオキ先生は、日本語を教えるために中国を訪れました。それは彼にとって初めての中国訪問でした。そして、彼は初めて外国の人たちに日本語を教えました。彼が中国の人たちに日本の文化を教えたことも重要なことでした。彼が中国から戻ってきた時、彼は「中国の非常に多くの人々が日本語を学びたいと思っているので、中国の人たちには多くの日本語教師が必要です。」と言いました。その時、私は、そこに行って人々に日本語と日本の文化を教えたいと非常に強く思いました。私は自分自身の言語と文化をもっと一生懸命学ぶつもりです。私は自分の夢が叶うことを願っています。本日はご清聴ありがとうございました。